



イベント 終了しました

世界を変えた技術標準

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>あらゆるパソコンに対応するUSBの形状、世界の物流の基礎であるコンテナのサイズ、キーボードの配列、ネジの規格など、私たちの現代社会は高度な技術による工業製品やその部品が世界中を広く流通することで成り立っています。そのようなグローバルな産業社会においては、「標準」や「標準化」ということが大変大きな役割を演じています。</p> <p>あまりに身近で、当たり前すぎる「標準」や「互換性」などの存在は、ふだん私たちは意識することなく過ごしていますが、その多くは技術者の並々ならぬ工夫や苦勞、企業家や政府官僚の構想や交渉によってはじめて誕生してきたものばかりです。</p> <p>本講演では、今日の社会を支えるそのような技術標準についての驚くべき歴史を振り返り、その技術的な特徴や背景の論理などを東京大学大学院総合文化研究科教授・橋本毅彦氏にお話しいただきます。</p>

日にち	2016年12月14日（水） 19:00から20:30
日にち説明	18:30開場
場所	地下一階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
関連ファイル	世界を変えた技術標準チラシ
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	200名（事前申込順）
参加費用	1,000円

講師・出演者	橋本毅彦
プロフィール	<p>■橋本 毅彦（はしもと たけひこ） 1957年東京生まれ。1980年東京大学教養学部卒業、1991年ジョンス・ホプキンス大学Ph.D.取得、1991年東京大学教養学部講師、1996年東京大学先端科学技術研究センター助教授。主要著書『遅刻の誕生—近代日本における時間意識の形成』（共編著）（三元社2001年）『描かれた技術 科学のかたち』（東京大学出版会、2008年）『<科学の発想>をたずねて』（左右社、2010年）『飛行機の誕生と空気力学の形成』（東京大学出版会、2012年）『近代発明家列伝』（岩波書店、2013年）『「ものづくり」の科学史』（講談社、2013年）。</p>

主催	千代田区立日比谷図書文化館
----	---------------

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
--------	-----------------------------

申込期間	2016年10月22日 10:00 から2016年12月14日 19:00
------	---------------------------------------

申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(または講演会名)、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください。
------	--

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2016年 12月						
	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

発信日

2016.10.22



ツイート